

# 令和5年度共同住宅用 EV充電設備整備促進 サポートセミナー(第2回)

---

令和6年1月26日

※このセミナーは、神奈川県がENECHANGE株式会社に委託して行います。

# 本日のアジェンダ

---

## 第1部

EV充電のしくみ

EV充電設備について

主な電気自動車の充電時間

## 第2部

マンションでのEV充電設備の整備状況

整備にあたっての課題とその解決方法

整備後のトラブル事例とその解決方法

利用実績事例

整備にかかる費用

## 第3部

国の補助制度

神奈川県補助制度

## 第4部

充電サービス事業者の活用

検討から整備までの流れ

整備するメリット

充電サービス事業者一覧

まとめ

## 第5部

質疑応答

# EV充電のしくみ

国内で販売されているEV（電気自動車）、PHV（プラグインハイブリッド車）の充電口は、主に普通充電と急速充電の2口用意されています。一方、海外メーカー製の一部車両には例外もあり、例えばテスラはオリジナルの充電口が1つとなり、日本において一般的に普及している普通充電器もしくは急速充電器を利用する際には、専用のアダプターを取り付けて充電を行います。

## 一般的な電気自動車



アウトランダー-PHEV



日産リーフ

## テスラ社製の電気自動車



テスラ

# EV充電設備について（普通充電設備と急速充電設備の違い）

EV充電設備には、以下のようにいくつかの種類があります。それぞれにメリット・デメリットがありますので、違いを理解した上で選定する必要があります。

## 充電設備の種類

	普通充電設備			急速充電設備
	コンセントタイプ	ケーブル付き		
出力	3kW	3kW	6kW	10～150kW
				
利用方法	車両純正の専用ケーブル*をコンセントに接続して利用	充電器のコネクターを車両の給電口に直接接続		
メリット	機器が安価	コンセントに比較して手順が少ない	比較的充電時間が短い	充電時間が短い
デメリット	専用ケーブルの出し入れの手間がかかる 充電に時間がかかる	充電に時間がかかる	3kWに比べると受電設備容量が必要	機器・工事費が高額 充電終了後に車両移動が必要

\*専用ケーブルは車両購入時に付属又はオプション部品として自動車販売店から購入

# 主な電気自動車の充電時間（1）

EVの車種によって対応する充電出力が異なります。また、バッテリーの容量も車種によって異なるため、満充電までに係る時間も車種によって異なります。

## 国内販売車両の充電時間（1）

メーカー	車名		バッテリー容量	最大充電出力		充電時間		
				普通	急速	3kW	6kW	急速* (80%まで)
日産	サクラ		20kWh	2.9kW	30kW	8時間 (2.9kW)	-	40分
	リーフ		40kWh	3.0kW	50kW	16時間	8時間	40分
			62kWh	6.0kW	100kW	23.5時間	12.5時間	60分
	アリア		66kWh	6.0kW	130kW	25.5時間	12.0時間	65分
トヨタ	bZ4X		71.4 kWh	6.6kW	150kW	21時間	12時間	60分
レクサス	RZ450e		71.4 kWh	6kW	150kW	21時間	12時間	60分
三菱自動車	eKクロスEV		20kWh	2.9kW	30kW	8時間 (2.9kW)	-	40分

※50kWの場合

# 主な電気自動車の充電時間（2）

## 国内販売車両の充電時間（2）

メーカー	車名		バッテリー容量	最大充電出力		充電時間		
				普通	急速	3kW	6kW	急速* (80%まで)
ヒョンデ	IONIQ5		58kWh	10.5kW	101kW	20時間	10時間	非公開
BMW	iX3		80kWh	9.6kW	150kW	27時間	14時間	非公開
BYD	ATTO3		58.56kWh	6.0kW	85kW	20時間	10時間	非公開
VW	ID.4		77kWh	6.0kW	90kW	26時間	13時間	62分
Audi	Q4 e-tron		82kWh	11kW	135kW	27時間	14時間	61分
メルセデス	EQE		90.6kWh	11kW	170kW	31時間	16時間	105分

※50kWの場合

# 主な電気自動車の充電時間（3）

## 国内販売車両の充電時間（3）

メーカー	車名		バッテリー容量	最大充電出力		充電時間		
				普通	急速	3kW	6kW	急速※ (80%まで)
テスラ	モデル3		54kWh	11kW	250kW	18時間	9時間	非公開
	モデルY		57.5kWh	11kW	150kW	20時間	10時間	非公開
	モデルX		100kWh	16.5kW	200kW	34時間	17時間	非公開

※50kWの場合

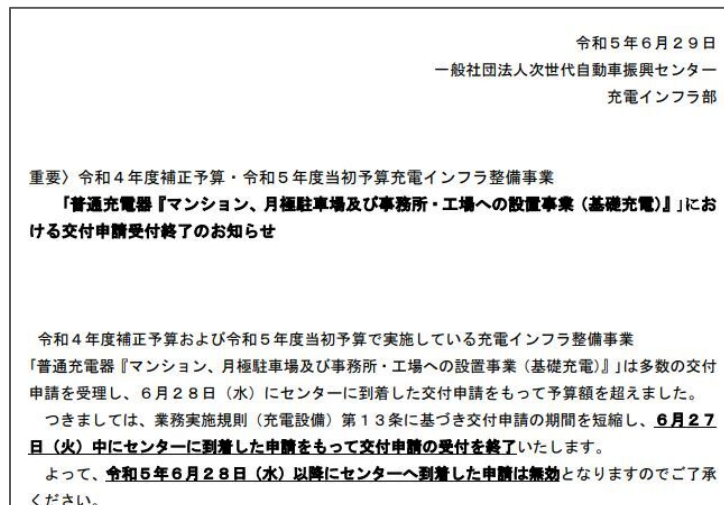
# マンションでのEV充電設備の整備状況

東京都の建築物環境計画書制度に登録された集合住宅のデータでは、工事完了済みの集合住宅に占めるEV充電器設置住宅は2.2%とまだ低い状況ですが、計画中の集合住宅への設置割合は8.5%となっており、今後増加する傾向にあることが見えます。経済産業省の充電インフラ補助金も本年度予算30億円が3か月弱で枯渇する等、設置の気運が高まっていることがわかります。

## 東京都の建築物環境計画書制度に登録された集合住宅における充電器設置状況

	登録総数	EV充電器設置件数	設置の割合
工事完了	729件	16件	2.2%
計画中	1149件	98件	8.5%

## 充電インフラ補助金受付終了の案内（基礎充電）





# 整備にあたっての課題とその解決方法（概要）

充電設備整備にあたっては、以下のような質問が多く寄せられます。

	課題	解決方法例
1	理事会での提案方法がわからない	充電サービス事業者やマンションアドバイザーに相談することでサポートを得ることが可能です。
2	専用車室につけるか共用部分につけるか迷っている	専用車室への設置、共用部分への設置それぞれにメリット、デメリットがありますが、現状のEVの普及率では共用部分の設置で充電器の稼働率を上げることもできます。
3	受電容量が足りない	キュービクルの増設を行う方法のほか、充電器を設置する場合には特例的に専用線を引き込むことも可能です。
4	EV所有者からの料金徴収をどうしたらよいかわからない	充電サービス事業者が料金徴収を行います。専用WEBページでの利用状況確認なども可能です。
5	機械式駐車場に設置したい	主要な機械式駐車場メーカーでは、充電器を装備した機械式駐車場を提供しています。
6	来客用駐車場への設置の場合、充電利用のための利用ルールが必要	予約システム利用により、予め予約を行うことで希望する時間での充電が可能となります。
7	EVに関心の無い方の同意が得にくい	将来的に必要な設備との理解はあるため、補助金を活用し廉価で整備できることもご理解いただくことで合意を得やすくなります。

# 整備にあたっての課題とその解決方法(1)

## 【課題1】

理事会での提案方法がわからない

## 【解決方法】

多くの場合、充電サービス事業者が理事会での提案までサポートします。  
また、マンションアドバイザーの協力を得る方法もあります。



東京都が主催した無料相談会の様子

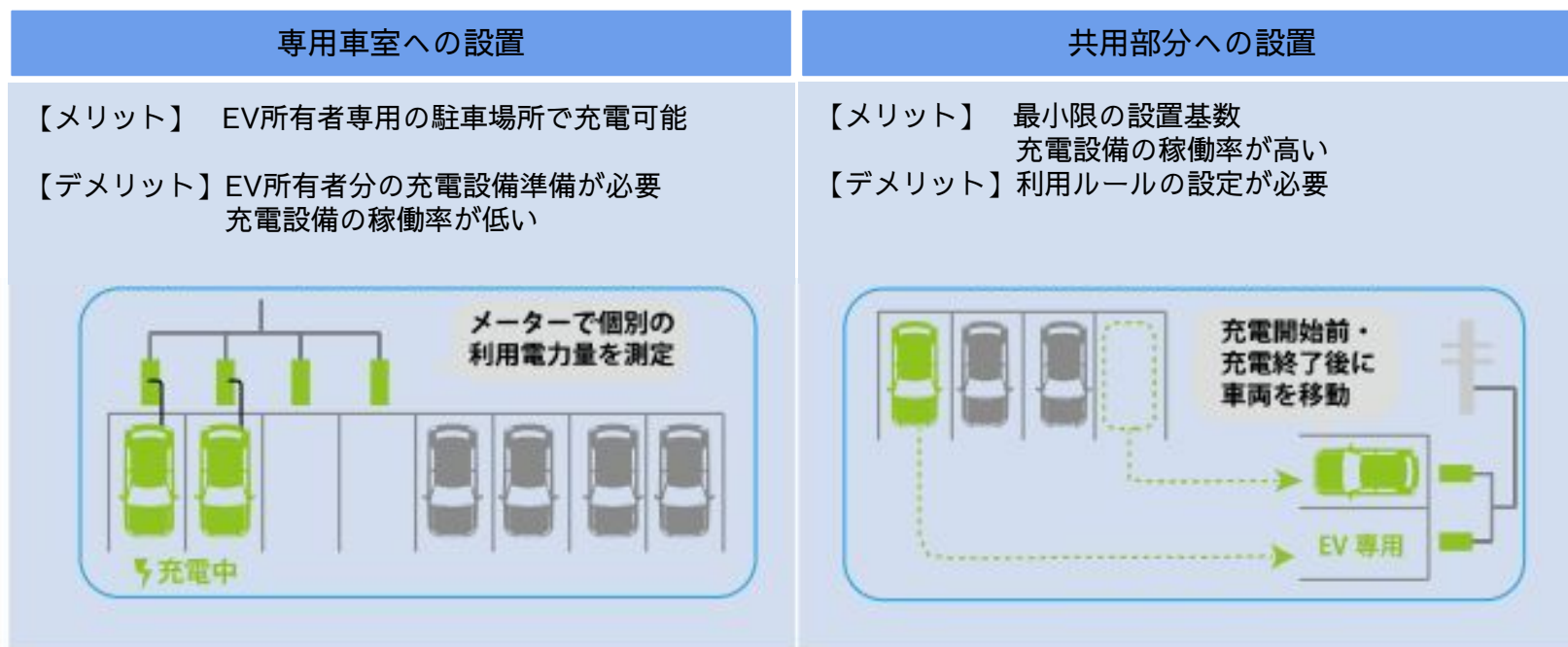
# 整備にあたっての課題とその解決方法(2)

## 【課題2】

専用車室につけるか共用部分につけるか迷っている

## 【解決方法】

専用車室への設置、共用部分への設置それぞれにメリット、デメリットがありますが、現状のEVの普及率では共用部分の設置で充電器の稼働率を上げることもできます。



画像出典：一般社団法人 次世代自動車振興センター「充電設備導入の皆さま向けパンフレット」

# 整備にあたっての課題とその解決方法(3)

## 【課題3】

受電容量が足りない

## 【解決方法】

キュービクルの増設を行う方法の他、特別措置※として充電器を設置する場合には特例的に専用線を引き込むことも可能です。

通常の場合
1つの需要場所 (敷地)には1 つの電力引込の みが可能



充電器を 設置する場合
既存の電力引込 に加え、充電器 専用の引込をす ることが可能
↑
受電容量が足りない 場合の対策とし て有効

※特別措置：充電器を設置する場合に、同一敷地内において複数の電気需給契約が可能となる特例のこと。

※特別措置による電力会社による引込は低圧の場合、50kVAまでとなります。  
50kVA超の場合は高圧引込となります。

# 整備にあたっての課題とその解決方法(4)

## 【課題4】

EV所有者からの料金徴収をどうしたらよいかわからない

## 【解決方法】

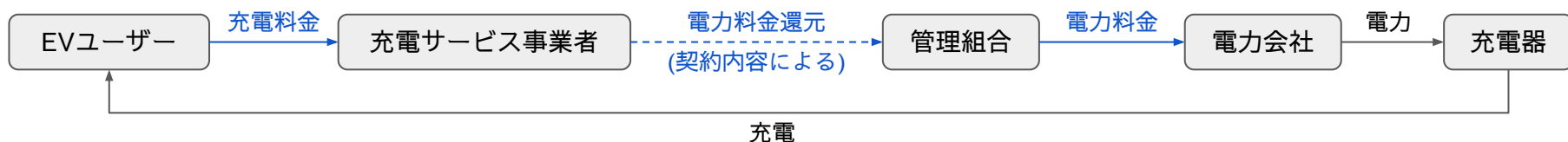
充電サービス事業者が料金徴収を行います。専用WEBページでの利用状況確認なども可能です。

### 充電器利用方法の例（アプリ）



### 管理組合向け利用実績WEBページの例

トランザクションID	充電器番号	シリアル番号	充電開始要求日時	充電開始日時	充電終了日時	充電時間	充電電力量	支払額	オーナー還元額
e38ad78d5d2264	190010	A220300033	2022 04/16 14:34	2022 04/16 14:34	2022 04/16 16:05	90	4.4	278.0	0.0
79edf18563dac9e	130007	A220300040	2022 04/16 08:12	2022 04/16 08:12	2022 04/16 14:04	351	15.8	1187.0	0.0
c2466b658d6f13d	190010	A220300033	2022 04/15 12:32	2022 04/15 12:32	2022 04/15 14:02	90	4.5	278.0	0.0
ff49b079513677	190010	A220300033	2022 04/15 12:26	2022 04/15 12:27	2022 04/15 12:27	0	0.0	0.0	0.0



# 整備にあたっての課題とその解決方法(5)

## 【課題5】

機械式駐車場に設置したい

## 【解決方法】

現在では、機械式駐車場でも設置機器の種類や周辺環境によってはEV充電器の設置が可能です。主要な機械式駐車場メーカーでは、充電器を装備した機械式駐車場を提供しています。昇降横行式、垂直昇降ピット式、タワー式、垂直循環式などの機械式駐車場では、パレット部分に充電器を設置することで、パレットと充電器が一体となって移動するため、移動中も安全に充電できます。



機械式駐車場への充電器設置例  
株式会社IHI扶桑エンジニアリングHPより



機械式駐車場への充電器設置例  
新明和工業株式会社HPより

# 整備にあたっての課題とその解決方法(6)

## 【課題6】

来客用駐車場への設置の場合、充電利用のための利用ルールが必要

## 【解決方法】

予約システムの利用により、予め予約を行うことで希望する時間での充電が可能となります。  
予約ルールが無い場合は、空いていれば直ぐに充電できるメリットがありますが、利用が重なる  
ことが多くなってきた場合は、使いたい時に使えない状態が生まれやすくなります。

その場合、予約システムを導入することで利用しやすくなります。  
予約システムは充電サービス事業者が提供するもののほか、マンション向けIoTサービス事業者等  
によるサービスもあります。



## 整備にあたっての課題とその解決方法(7)

### 【課題7】

マンション管理組合の中でEVに関心の無い方の同意を得にくい

### 【解決方法】

EVに関心がないと設置検討が先送りがちになります。将来的には設置が必要と理解しているものの今は必要無いと思う方は多くいらっしゃいます。

そこで費用の点が理由の場合は、補助金の活用が可能なこの時期であれば廉価に導入できるが、将来的には自己負担での導入になる可能性があることをご理解いただくようにされてはどうか。補助金は申請者が相対的に少ない今だから利用できるものであり、将来的に継続が保証されているものでは無いため、機会損失につながりかねないことをご理解いただいた上で、導入可否をお決めいただくことをお勧めします。

一方で費用の点以外では、EV充電器は今後のマンションの必須設備になると予測されており、使わない方もいるエレベータ同様に設置されないことがマンションの資産価値の維持にマイナスの影響を与える可能性が生じてくることをご案内ください。



# 整備後のトラブル事例とその解決方法（概要）

整備後のトラブル事例です。

	事例	解決方法例
1	充電器設置区画にガソリン車が停車したままになっており、充電できない	運用ルールを定めましょう。
2	充電器に車がぶつかり破損し利用不能となった	設置場所に関し要検討。 車の所有者の車両保険での対応。

# 整備後のトラブル事例とその解決方法（1）

---

## 【事例1】

充電器設置区画にガソリン車が停車したままになっており、充電できない

## 【解決方法】

・対象の区画にカラーコーンを設置。カラーコーンにはEV専用と明示しガソリン車の駐車禁止をアナウンス。来客用などの用途を兼ねガソリン車の駐車を許容する場合は、予約システムの導入など運用ルールを検討。

なお、EV充電の利用が重なっている場合は充電器増設を検討。

## 整備後のトラブル事例とその解決方法（2）

---

### 【事例2】

充電器に車がぶつかり破損し利用不能となった

### 【解決方法】

車の所有者が明らかな場合は、その所有者の車両保険にて修理対応をいただくようにしてください。サービス事業者によっては自社負担での修理対応を行う場合もありますので、サービス事業者にお問合せください。

充電器の設置場所が不適切である場合は充電器の設置場所に関し、サービス事業者等に相談の上、移設をご検討ください。

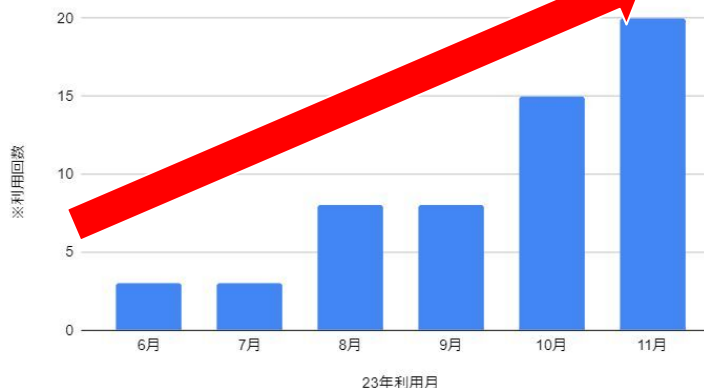
# 利用実績事例

## 分譲マンション利用実績 (総戸数214戸)

項番	項目	実績値
1	駐車場台数	154台
	充電器台数	2台
2	累計利用時間	259時間 (2023年6月~11月)
	月間平均利用時間	43時間
3	累計利用回数	57回※
	平均月間利用回数	約10回

### 月次利用回数

※利用回数と23年利用月



# 整備にかかる費用（1）

充電器の整備にかかる費用は、選択する機器の種類や当該建物の状況に応じた工事の規模によって大きく異なります。

## モデルケース①

既存受電方式が低圧受電の場合など共用部の余剰が少ないケースで、共用部から電源供給をする場合を想定した、壁付けコンセント型普通充電器（3kW）を1台設置するケース。

## モデルケース②

新たな受変電設備を設けたり増強したりせずとも共用部から12kW程度の容量が確保できるケースで、共用部から電源供給をする場合を想定した、壁付けコンセント型普通充電器（3kW）を4台、又は壁付けケーブル型普通充電器（6kW）を2台設置するケース。

## モデルケース③

特別措置を利用して、壁付けコンセント型普通充電器（3kW）を、低圧受電で、駐車場10台分にポールで設置するケース。

## モデルケース④

特別措置を利用して、6kWの壁付けケーブル付普通充電器を、高圧受電で、駐車場10台分にポールで設置するケース。

## モデルケース⑤

特別措置を利用して、単相電源30kW出力の急速充電器1台を、低圧受電で設置するケース。

## モデルケース⑥

特別措置を利用して、三相電源90kW出力の急速充電器1台を、高圧受電で設置するケース。

出典：マンション計画修繕施工協会「充電設備導入マニュアル」

※特別措置：充電器を設置する場合に、同一敷地内において複数の電気需給契約が可能となる特例のこと。P.12参照

## 整備にかかる費用（2）

一般社団法人マンション計画修繕施工協会の発行する「既存の分譲マンションへの電気自動車（EV）・プラグインハイブリッド車（PHEV）充電整備導入マニュアル」では、代表的なモデルケースについて以下のように費用を試算しています。

### マンション計画修繕施工協会試算による普通充電器設置にかかる費用

	モデルケース①	モデルケース②		モデルケース③	モデルケース④
電源供給元	共用部分電盤	共用部分電盤		特別措置利用 低圧受電	特別措置利用 高圧受電
電源	単相200V	単相200V		単相200V	単相200V
普通充電器の種類	壁付けタイプ	壁付けタイプ		壁付けタイプ +ポール	壁付けタイプ +ポール
	コンセントタイプ 3kW	1.コンセント タイプ 3kW	2.ケーブル付 普通充電器 6kW	コンセントタイプ 3kW	ケーブル付 普通充電器 6kW
設置台数	1台	4台	2台	10台	10台
電源供給方法	既存分電盤から供給	既存分電盤から供給		近隣電柱等 から引込・供給	近隣電柱等から引込 受変電設備から供給
配線・配管距離	約20m(露出)	約30m(露出)		約60m(架空)	約60m(埋設)
工事費用等	約46万円	約121万円	約193万円	約1192万円	約3104万円

画像出典：マンション計画修繕施工協会「充電設備導入マニュアル」

※特別措置：充電器を設置する場合に、同一敷地内において複数の電気需給契約が可能となる特例のこと。P.12参照

## 整備にかかる費用（3）

### マンション計画修繕施工協会試算による急速充電器設置にかかる費用

	モデルケース⑤	モデルケース⑥
電源供給元	特別措置利用 低圧受電	特別措置利用 高圧受電
電源	単相200 V	三相415 V
急速充電器の出力	30kW	90kW
設置台数	1台	1台
電源供給方法	近隣電柱等から引込・供給	近隣電柱等から引込、 受変電設備から供給
配線・配管距離	架空距離約20m	埋設距離20m
工事費用等	約804万円	約2734万円

画像出典：マンション計画修繕施工協会「充電設備導入マニュアル」

# 国の補助制度

経済産業省の充電インフラ補助金は、一般社団法人次世代自動車振興センターにより執行がされています。令和5年度執行分については受付が締め切られています。制度としては充電設備費の50%、工事費の100%が補助されます。令和5年度分は令和5年6月29日に申請額が予算額に達しました。令和6年度の予算は令和6年3月に公表される見込みです。

次世代自動車振興センター発行パンフレットより抜粋

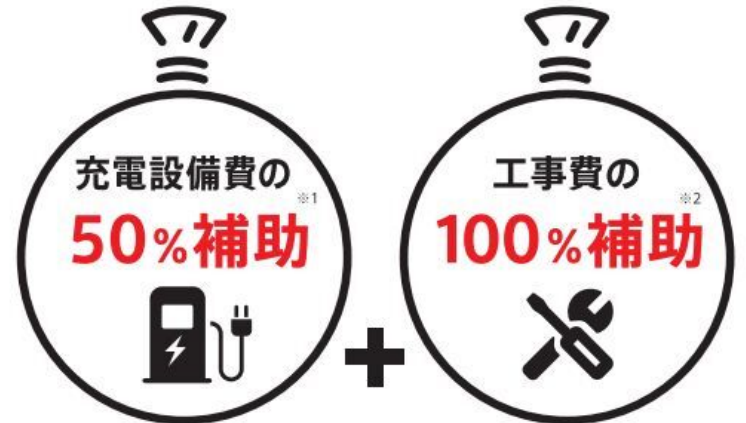
**今がチャンス！ 国からの、補助金でおトクに！**



多くの方に補助金を利用いただいており、国の補助金「**クリーンエネルギー自動車の普及促進に向けた充電・充電インフラ等導入促進補助金**」で、EV・PHV用充電設備導入のための補助金が、昨年度の約3倍である約175億円に増やされました。ぜひこのタイミングにご活用ください！

設置費用イメージ例（マンション／平置き駐車場の場合）<sup>※4</sup>

費用項目	コンセントタイプ(4基)		ケーブル付タイプ(1基)	
	費用	補助額	費用	補助額
充電設備 <sup>※1</sup>	4万円	2万円	30万円	15万円
充電設備設置工事費 <sup>※3</sup>	150万円	150万円	100万円	100万円
合計	154万円	152万円	130万円	115万円
持ち出し費用	<b>2万円</b>		<b>15万円</b>	



- ※1. 補助対象となる充電設備はセンターHPの補助対象充電設備一覧をご確認ください。
  - ※2. 工事の規模等により費用・補助額は異なります。また充電設備設置に必要なと認められた経費のみが、補助対象となります。
  - ※3. 工事項目ごとに補助上限額があります。
  - ※4. 費用は標準的な規模での工事を行った場合のイメージです。設置台数や工事内容により変動しますのでご注意ください。
- \*国の補助金は、自治体の補助金との併用ができます。お住まいの自治体に補助制度がある場合、自治体に要件等をご確認頂いた上、併用をご検討ください。  
\*補助金はなくなり次第、受付終了となります。

画像出典：一般社団法人次世代自動車振興センター「充電設備導入の皆さま向けパンフレット」

※令和4年度補正予算・令和5年度当初予算充電インフラ整備事業のものを記載しています。次年度以降は内容が変更となる場合がございますので、ご注意ください。



# 神奈川県補助制度

神奈川県では、電気自動車の充電環境の整備を促進するため、共同住宅等に普通充電設備を整備する場合、経費の一部が補助されます。(令和5年10月11日送達分をもって、申請受付終了)

## 【補助対象設備】

普通充電設備等：新規（追加）又は入替で整備する場合

## 【補助対象の設置先】

共同住宅、又は運送事業等を営む事業所（※一戸建て住宅は対象外）

## 【補助額】

1基につき、次のうちいずれか低い額（千円未満は切り捨て）

1. 補助対象経費の額（補助対象経費＝EV普通充電設備等の設備費と設置工事費に係る経費）
2. 次の設備別の補助上限額

設備	補助上限額
EV普通充電設備	15万円
充電用コンセントスタンド	
充電用コンセント	10万円

3. 補助対象経費からEV普通充電設備等に対する国の補助金の補助額を控除した額

詳しくは神奈川県のHP「令和5年度神奈川県EV普通充電設備整備費補助金」をご確認ください。

※令和5年度予算のものを記載しています。次年度以降は内容が変更となる場合がございますので、ご注意ください。

# 充電サービス事業者の活用

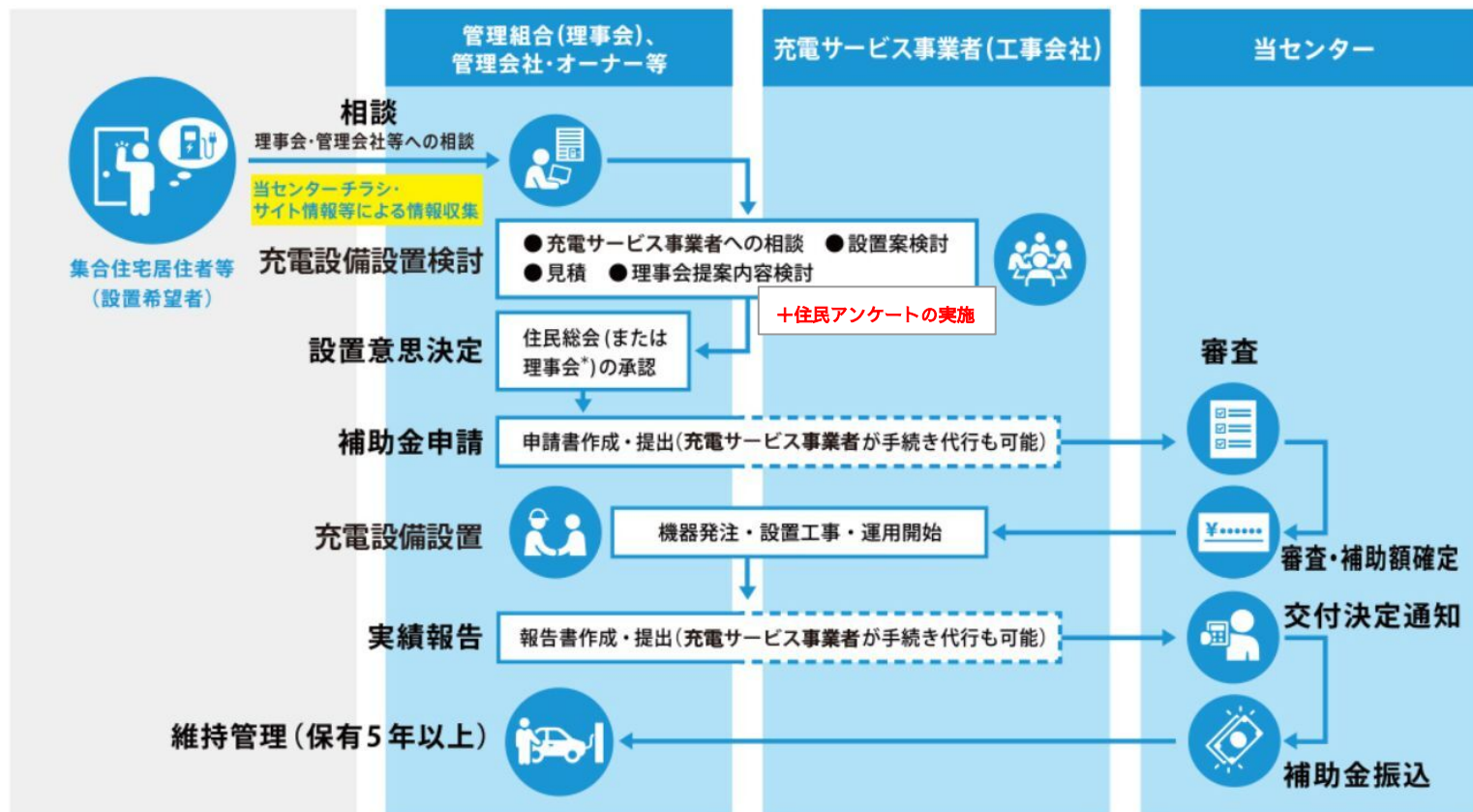
国の補助金を活用した場合でも一定の持ち出し費用が必要になります。また、補助金申請には現地調査等による詳細情報の把握や、詳細図面など申請に必要な書類の作成などが必要であり、施設のオーナーやマンション理事会等が行うのは難しい面もあります。充電サービス事業者に依頼することで、費用負担の低減や補助金の申請支援を依頼することも可能です。充電サービス事業者を比較し活用することで、スムーズな充電設備設置が期待できます。

## EV充電器の導入から運用までを しっかりサポート



充電設備機器の提供、補助金申請、工事から運用サポートまで、トータルでサービスを提供している事業者が多く、設置者の負担を最小限に抑えることが可能です。

# 検討から整備までの流れ(補助金活用の場合)



\* 補助金申請書の提出は理事会の承認のみで可

交付決定日後に、交付決定内容を変更する場合は、センターへ申し承認を得る必要があります。

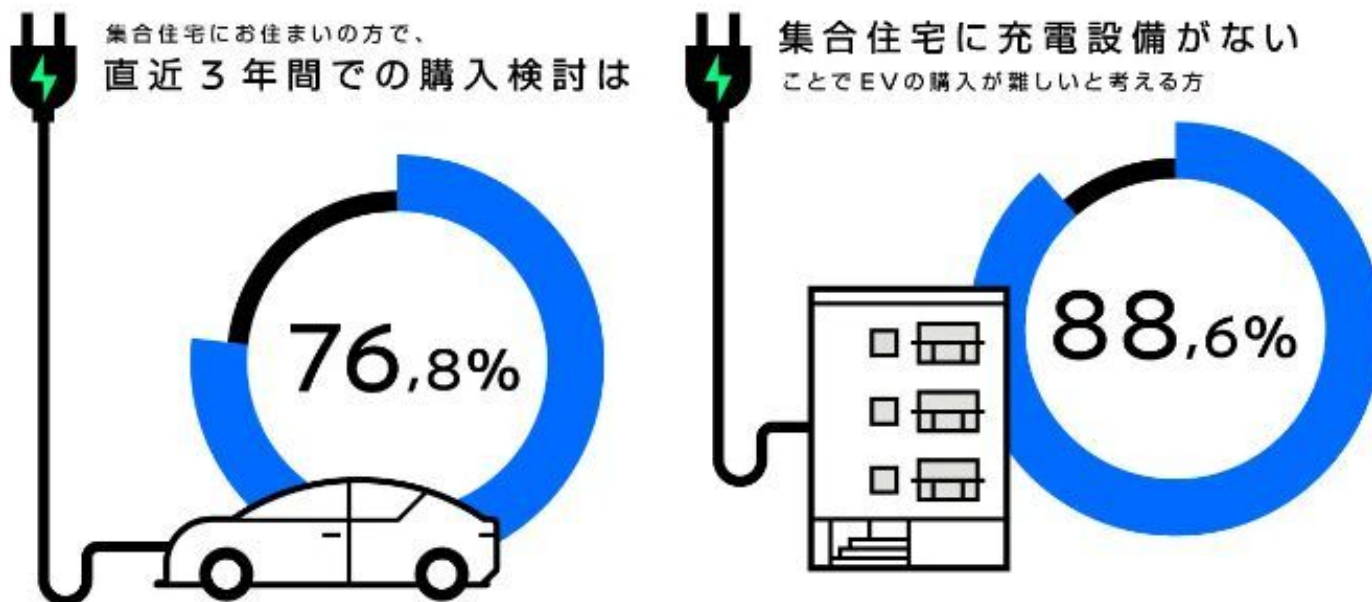
画像出典：一般社団法人 次世代自動車振興センター「充電インフラ補助金サイト」, [https://www.cev-pc.or.jp/lp\\_evphvcharge/](https://www.cev-pc.or.jp/lp_evphvcharge/)

設置意思決定の際に住民総会まで期間が空いている際は、全体のスケジュールに沿って進行するために臨時総会を開いて決議をとる場合などもあります。

# 整備するメリット(1)

日産自動車が行ったアンケートでは88.6%の人が集合住宅に充電設備がないことでEVの購入が難しいと考えている一方、集合住宅居住者の76.8%が直近3年間でEV購入を検討しています。EV充電器設置が居住者の転居を防ぎ、新規入居者の検討理由にもなりうることで、物件の空室対策につながると考えることができます。

## ＼ EV 検討者に聞きました /<sup>※</sup>



画像出典: 日産自動車「EVと住環境についての調査リリース」, <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000049.000065945.html>

## 整備するメリット(2)

EVの普及が急速に進んでいる中で、EV充電設備は宅配ボックスなどと同様、当たり前の標準設備となる可能性が高いと考えられます。早期に充電設備の整備を行うことで、マンションの資産価値の維持、又は向上につなげることができます。

### ● 充電設備はホントに必要？

Q2 充電器を付けると資産価値が上がるってホント？



A 今後、充電器は必須の設備となり、資産価値の向上につながる可能性が高いです。

#### 充電器がないと今後資産価値が低下する恐れも

今後EVの普及が進んでいく中で、マンションに充電設備を導入することは、居住者がEVを導入・利用しやすくなるとともに、EVは災害時に蓄電池として活用することもできるため、災害に対するレジリエンス（強靱性）の向上や、マンションの資産価値の維持・向上につながり、住戸の売買や賃貸を行う際にも好影響を与える可能性が考えられます。逆に、充電器がないと今後資産価値が低下し、そういったマンションは選ばれなくなる可能性もあります。

画像出典：川崎市「既存のマンションへの電気自動車充電設備導入の手引き」

<https://www.city.kawasaki.jp/300/cmsfiles/contents/0000150/150391/donyunotebiki.pdf>

# 充電サービス事業者一覧(1)

会社名	取扱の充電設備	サービス概要 URL
東電タウンプランニング株式会社	急速、ケーブル付普通充電器、コンセントスタンド	EV充電器設置の提案から導入まで、東京電力グループのノウハウを活用し、ワンストップでのサービスを提供させていただきます。各種申請代行も行います。イニシャルコストを抑えるリース契約や、太陽光発電についてもご相談に応じます。 <a href="https://www.ttplan.co.jp/service/ev_charger.html">https://www.ttplan.co.jp/service/ev_charger.html</a>
株式会社船橋総行	電力供給切替装置及び電力供給システム（主に普通充電向けデマンド抑制機能デバイス）	弊社のEVロータリーシステムは、電力会社からの供給をタイマーを利用して切替スイッチでグループ毎に振り分けることにより、電力会社からの電力を増強することなく複数台の電気自動車への充電が可能になります。 <a href="https://evrotary.jp/">https://evrotary.jp/</a>
ユアスタンド株式会社	ケーブル付普通充電、コンセントスタンド、コンセント	弊社はEV充電設備の導入及び運用に取り組んでおります。現地調査から提案、補助金の代行申請から運用まで、ワンストップでサービスを展開中。利用者は専用アプリでEV充電器の予約・課金ができ、管理者側は管理システムで運用可能。 <a href="https://yourstand-ev.com/">https://yourstand-ev.com/</a>
ENECHANGE株式会社	ケーブル付普通充電（6kW出力倍速充電対応）	EV充電設備の導入から運用までがパッケージされたサービスです。駐車場さえあれば、EV充電サービスをご利用いただけます。初期費用、月額利用料0円のプランもございます。 <a href="https://ev-charge-enechange.jp/service/for-condominium/">https://ev-charge-enechange.jp/service/for-condominium/</a>

## 充電サービス事業者一覧(2)

会社名	取扱の充電設備	サービス概要 URL
株式会社豊国ファシリティーズ	ケーブル付普通充電、コンセントスタンド、コンセント	日本は2030年半ばまでにガソリン車販売禁止を掲げEVシフトを進め普及が本格化してきました。 基礎充電としての普通充電設備設置を実施しています。 <a href="https://www.hokoku-parking.co.jp/products/">https://www.hokoku-parking.co.jp/products/</a>
レジル株式会社	ケーブル付普通充電、コンセントスタンド、コンセント	マンションやビルに分散型電源（受変電設備、太陽光発電、蓄電池、EV充電設備など）を初期費用無料で設置し、災害時の停電対応、そして脱炭素への貢献を実現。一括受電サービスを提供する20年間に蓄積されたマンションやビルの電力使用量のデータベースとAIを活用することで、分散型電源をコントロールし、顧客ごとに電力の調達、蓄電、放電を最適化。 <a href="https://rezil.co.jp/">https://rezil.co.jp/</a>
株式会社プラグ	急速、ケーブル付普通充電	EV充電器及びIoTサービスの企画・開発・販売、販売製品の保守・メンテナンス、EV普及に関連する情報発信、コンソーシアムの事業戦略策定・統括およびそれに付帯する業務 <a href="https://plugo.co.jp/service/">https://plugo.co.jp/service/</a>
東京ガス株式会社	コンセント、普通充電器（その他についても相談可）	集合住宅への導入に適した充電サービスです。汎用的な200Vコンセントにて課金管理を行うことができ、設備費用と設置スペースを抑えることが可能です。詳細内容やお問合せは、まずはサービスサイトへお越しく下さい。 <a href="https://www.tg-evrest.com/">https://www.tg-evrest.com/</a>

## 充電サービス事業者一覧(3)

会社名	取扱の充電設備	サービス概要 URL
ユビ電株式会社	コンセント・コンセントスタンド・ケーブル付普通充電・急速	WeCharge は、マンションの駐車場にその区画専用のEV充電コンセントを設置し、スマートフォンのアプリで充電開始・終了制御、キャッシュレスでの充電料金の支払い、使った電気量を管理できるのが特長です。 <a href="https://www.wecharge.com/">https://www.wecharge.com/</a>
株式会社 e-Mobility Power	急速、ケーブル付普通充電	e-Mobility Powerは『いつでも、どこでも、誰もがリーズナブルに充電できるサービスの提供と充電インフラの整備・拡充』を行っています。充電器調達、設置、保守・点検、充電器管理（認証、遠隔監視）、電気契約といった、充電器の設置準備から運用までサポートするサービスをフルラインナップでご用意しています。 <a href="https://www.e-mobipower.co.jp/business/set-up/">https://www.e-mobipower.co.jp/business/set-up/</a>
株式会社 遠藤電気通信	急速、ケーブル付普通充電器、コンセントスタンド、コンセント	充電設備の導入に向けたご提案～補助金代行申請～施工まで一気通貫で承ります。集合住宅では理事会等でのご説明や運用に関する相談も可能です。複数の課金制御サービス会社と連携し、お客様のニーズにお応えします。 <a href="http://endoudenki.jp/">http://endoudenki.jp/</a>
東電通アクセス 株式会社	急速、ケーブル付普通充電、コンセントスタンド、コンセント	弊社は脱炭素社会の実現に向けて、大規模マンション駐車場から各家庭駐車場まで幅広くEV充電器設置工事を実施している会社で社会に貢献しています。 <a href="http://www.todentsu-ac.co.jp/business/evjyuuden.html">http://www.todentsu-ac.co.jp/business/evjyuuden.html</a>



## 充電サービス事業者一覧(4)

会社名	取扱の充電設備	サービス概要 URL
株式会社優輝 EVステーション	急速充電器、ケーブル付普通充電器、コンセント、V2H充放電設備、コンセントスタンド	充電設備の設置、管理、メンテナンスを始めとし、電気自動車車両の販売、リース、レンタルも手掛けています。電動車両であれば、弊社にご相談ください。充電、車両どちらの悩みでも対応いたします。 <a href="https://www.evstation.jp/">https://www.evstation.jp/</a>
株式会社リアル ヴィジョン	急速充電器、ケーブル付普通充電器、コンセントスタンド、コンセント、V2H充放電設備	住宅用太陽光発電からメガソーラーまで幅広く関わってきた電気工事の経験を活かし、2017年より電気自動車用充電設備の設置工事業務を開始しました。昨今の電気自動車の普及拡大に伴い、スムーズに電気自動車用充電設備の設置を行なうべく、現地調査から申請代行、施工、アフターメンテナンスまで行なう弊社をご活用いただきたく存じております。 <a href="https://real-vision.co.jp/">https://real-vision.co.jp/</a>
Terra Motors 株式会社	急速、ケーブル付普通充電、コンセント	充電設備の導入提案、工事手配、運用、保守までを一貫して提供いたします。初期費用・ランニングコスト無料、受益者負担のみで導入できるプランもご用意しており、EVをもっと身近に感じていただけるインフラ構築に取り組んでいます。 <a href="https://terramotors.co.jp/terra-charge">https://terramotors.co.jp/terra-charge</a>

## 充電サービス事業者一覧(5)

会社名	取扱の充電設備	サービス概要 URL
アルファチャージ株式会社	ケーブル付普通充電	EV充電設備の設置、補助金の申請サポート、課金システム・充電制御システムの提供、導入後のサポートなどを「ワンストップ」で提供するEV充電サービスです。初期費用、月額費用なしの0円プランもございます。サービスには自信があります。 <a href="https://alpha-charge.co.jp/">https://alpha-charge.co.jp/</a>

出典：一般社団法人 次世代自動車振興センターHP「充電サービス事業者一覧」から一部抜粋  
(社名変更等のあった掲載企業については、県の独自調査により会社名、サービス概要、URLを変更して記載しています。)  
[https://www.cev-pc.or.jp/juden\\_ichiran/juden\\_service.html](https://www.cev-pc.or.jp/juden_ichiran/juden_service.html)

※充電サービス事業者との商談・契約行為等は、事業者とユーザー両者の判断で行うものであり、神奈川県はその結果等に責任を負いません。

# まとめ

EV充電設備を整備するには、各物件の特性に合わせたプラン設計が不可欠となります。  
まずはそれぞれの物件に応じてどのような設計が適切か、管理組合のみなさまで検討する  
ところから始めましょう。

普通充電設備と  
急速充電設備  
どちらにしよう？

設置する場所は  
専用部分？  
共用部分？

運用方法は  
どのような方法が  
使いやすいか？

